

福まち通信

発行 令和元年9月20日

発行責任者 センター長

にしおか会館 4条5丁目8-21

Tel・fax 854-0537

残暑も過ぎ、本格的な秋はもう目の前です。季節の変わり目、体調管理にご注意ください。
毎月3日は「見守りの日」です。ひとり暮らしの方のサポートをいつも心掛けて行きましょう。

9月の行事

- 3日（火）札幌市見守りの日
- 第5回代表推進員会議
- &第3回実行委員会議
- 11日（水）イオンの日
- 15日（日）『ふれ愛交流会』
- 17日（火）（社協）地域福祉市民活動
フォーラム
- 18日（水）西岡げんきランド 救急法
- 30日（月）第6回役員会議

10月の行事予定

- 3日（木）札幌市「見守りの日」
- 防災訓練一福まち安否確認実施日
- 8日（火）第6回代表推進員会議
- 11日（金）イオンの日
- 15日（火）西岡げんきランド
- 31日（木）第7回役員会議

☆令和元年度『ふれ愛交流会』～開催結果の速報!!～

毎年恒例の『ふれ愛交流会』は、9月15日(日)エレベーターなどが整備された西岡福住地区センターで開催されました。当日は心配された雨も止み、会場には多くの参加者が集まりました。

これまで最高の174名のひとり暮らし(70歳以上)の方を囲み、町内会長・自治会長26名、行政・関係機関14名のほか、お手伝い推進員38名、そして出演協力者などを含め総勢280名と今年も沢山の方が参加し、大盛況でした。

◇押木センター長の挨拶で交流会は幕を開けました。

今年の催しものの目玉は、混声合唱『いざない i Z N A i』(男女6名)、そして『リコーダー・ギター演奏』でした。期待通りの見事なハーモニーの合唱とクラシック曲の演奏に、静かに耳を傾け、至福の一時を過ごしたのではと思います。

◇「催しものが良かったよ!」「弁当、美味しかったよ!」との声も聞かれましたが、参加された方に喜んでもらえたか、楽しんでもらえたか、これら感想などを収集し、代表推進員経由などでお届けください。10月の代表推進員会議では、交流会の反省会を予定しており、今年の内容などを十分総括し、次回に活かして行きたいと思います。

◇お手伝いの推進員の方には、前日の会場準備設営、そして当日は、朝早くから会場に駆け付け、それぞれに役割分担の中で高齢者の「おもてなし」に対応いただきました。

また、各地区の推進員の皆様には、担当の高齢者の方々に、交流会への参加の声掛けに努めていただきましたことに感謝いたします。本当にありがとうございました。

◇福まちの1年で最大の行事ですが、行政や関係機関、町内会長・自治会長の方々のご理解、ご協力を得て、盛会の中、無事終了できました。取り急ぎ厚くお礼申し上げます。

なお、この交流会の模様は、来月10月発行の「センターだより」特集号で詳しくお知らせいたします。

☆茶話会の活動推進について

各町内会においては、食事会を中心に茶話会を開催し、町内会員・家族の交流・親睦を推進しています。福まちでは、茶話会の参加者の内、ひとり暮らし高齢者(70歳以上)や町内会長などを対象に、年1回分1人500円を助成し、開催推進に役立てもらっています。

◇今年度、西岡地区では現在20町内会が茶話会を開催し、例年以上に活動が活発化しています。

◇茶話会の名称は、各町内会により様々ですが、それぞれ色々と企画・工夫し、健康体操や各種の遊びを含め幅広く活動しています。福まちの助成を活用しての開催のほか、町内会独自に複数回行っている町内会もあります。

また、高齢者に限定せずに町内会の会員に広く案内し、実施している町内会も数多くあります。

◇最近は、茶話会の内容も幅を広げ、パークゴルフのクラブを使った『健康テニスパーク』(パークゴルフのクラブで軟式のテニスボールを打ち、スコアを競う室内ゲーム)、『パークボーリング』(同じくパークゴルフのクラブでボールを打ち、ペットボトルを倒しスコアを競う室内ゲーム)を行うところも徐々に増えてきています。関係機関の協力などを得て積極的に推進しています。

◇どこの地区も、より多くの方に集まってもらい、健康の増進や健康寿命の伸長などにもつながる活動に力を注いでいます。西岡地区は関係機関との連携協力が極めて良いといわれていますが、この特徴を最大限活かし、今後とも積極的に推進をお願いいたします。

☆福まち「安否確認訓練」を実施します！～10月3日(木)予定

◇福まちでは、毎年、町連の防災訓練に呼応し、その一環として、ひとり暮らし高齢者の安否確認訓練を実施しています。

◇今年度は、次の通り、西岡地区全域で一斉に実施します。

○実施日 10月3日(木)

具体的な実施方法などは、9月3日付け連絡文書の通りですので、内容確認ください。

なお、これまでと同様に、事前に安否確認を行うことを含め、地区内で相談し、柔軟に対応していただきたいと思います。

◇昨年9月の胆振東部地震直後の安否確認は、毎年の訓練の経験が活かされ、スピィーデーな実施結果で、日頃の見守り訪問が定着していることが確認されました。

◇この安否確認により、対象者の現在の状況(転居や入院など)の把握ができる場合も多くあり、福まちの大事な活動の一つとなっています。

◇それぞれに担当の対象者の安否確認を行い、代表推進員経由でまとめてください。よろしくお願ひいたします。